

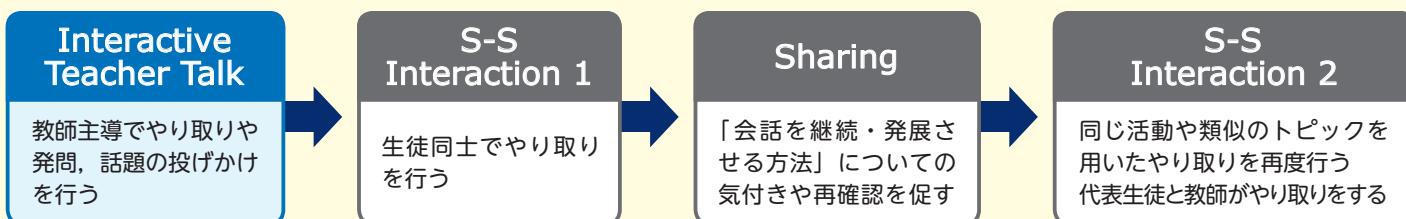
「即興で伝え合う力を高めよう」

～聞いて把握した内容について、やり取りをする～

情報や考えを即座にやり取りしたり、相手の発話の内容を踏まえてそれに関連した質問や意見を述べたりして、会話を継続させていくことに課題が見られました。そこで、本授業アイデア例では、①教師が会話を継続・発展させるためのモデルを見せるInteractive Teacher Talkの活動事例と、②教科書の対話文を基に「会話を継続・発展させる方法」について考える活動事例を紹介します。

授業アイデア例

【言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成する学習の流れ】



帯活動として上のステップをセットで行う ※「中学校外国語：移行期間における指導資料」参照

①教師が会話を継続・発展させるためのモデルを見せる Interactive Teacher Talk の活動事例

いきなり質問をするのではなく、教師自身のことを語る



I like watching movies in my free time. It's a lot of fun. What do you usually do in your free time, everyone? How about you, Yuma?

... Sleeping?



最初の応答を受けてやり取りを継続させる（一人一人の生徒の反応を大切に引き上げる）



You usually sleep in your free time. I like sleeping, too. I also like walking (ジェスチャーなどとともに) my dog, too. Do you like dogs?

... No ... cat, ... cat!



やり取りを中断しないように、生徒の意図をとらえて英語で応答する



Oh, you like cats! I see. Yuma, do you keep a cat in your house?

Keep ... 飼ってる? Oh, yes. I keep two ... ah ... no, three cats.



英語が苦手な生徒には、一文が長くないように切ったり、ポーズを十分に取ったりして伝える



I see ... you keep THREE cats ... in your house. Well ... in your free time, do you play with your cats ... inside your house?

Ah... yes! My cat ... Leo, he is very young. He like ... tennis ball.



やり取りを継続・発展させながら話題を元に戻す
既習の三単現など、やり取りを妨げない程度に強調して発話する



Oh, Leo LIKES a tennis ball, and you play with him in your free time. Well, Leo can enjoy his free time, too!

Yes, he likes ... a tennis ball. My sister can talk with Leo!



① 他の生徒に質問を促す（他の生徒がやり取りに耳を傾ける工夫の1つ）
② 最後の場面では、再度同じ生徒に最初の質問を振ることもできる



① Wow! Thank you, Yuma. Everyone, do you have any questions ABOUT HIS CATS?

① Yuma, can Leo understand English?



② Really? Thank you, Yuma. Tell us about your cats and your free time. You have...?

② Ah, OK, I have ... three cats in my house. My cat, Leo likes a tennis ball. I can ... I can play with Leo ... in my free time!



課題の見られた問題の概要と結果

学習指導要領における領域・内容

話すこと ② 即興でやり取りをする

正答率 **10.5 %**
(参考値)

ユイコとアラン先生のやり取りを聞き、その内容を踏まえて
会話が続いていくように、即興で質問をする

言語活動
イ 話すこと (ウ)

②教科書の対話文を基に「会話を継続・発展させる方法」について考える活動事例

対話文をクラスに提示し、気付かせたい表現に下線を引いたり、空欄にしたりして生徒が考える場面を設定する

My Favorite Picture

Alan 先生が、お気に入りの写真を
Yuiko と Ken に紹介しています。

A: Look at this picture of my family.

This is my favorite picture.

Y: Nice! Who is she?

A: Oh, she is my mother, Nancy. And
he is my brother, Tom. He can cook
very well.

Y: I see. [1]

A: She is a teacher. Do you have any
other questions about them?

K: [2]

*本調査「話すこと」大問2の英文を教科書の対話文の
代わりに使用



Look at these underlined parts. (下線部
を指し示しながら) They are important in
conversation. Why? Talk in groups.

Yuikoは黙っていないで反応しているよ。相手
からリアクションがあると嬉しいな。更に質問し
ているから話が続いていくね。



Look at Blank 1. What is Yuiko saying?
Look at Blank 2. What is Ken saying?
Do you have any ideas?

[1]の後にAlan先生が "She is a teacher." と答え
ているから、職業を尋ねているのかな。
[2]は… any otherってあるから…「ほかに」って
いうことかな。じゃあ、それまでに聞いていない
ことを質問しないといけないから… "What subject
does your mother teach?" なんてどう?



本授業アイデア例

活用のポイント!

① 教師が会話を継続・発展させるためのモデルを見せるInteractive Teacher Talkの活動事例

- 教師が生徒とやり取りを楽しみ、意味のある言葉のやり取りを十分に聞かせることが重要である。生徒の応答をGood!やRightなどのコメントで終わらせず、関連した質問をしたり、質問を促したり、教師自身の意見や感想を伝えたりする。
- 教師が会話を継続・発展させる方法を用いて、やり取りのモデルになる。文法や語彙への意識はもたせながら、やり取りの流れが失われないようにする。
- 活動にリトライさせる。類似の活動に再挑戦できる場面を設定し、生徒が会話を継続・発展させる方法を意識して、即興的なやり取りに自信をもって取り組めるようにする。

② 教科書の対話文を基に「会話を継続・発展させる方法」について考える活動事例

- 既習の教科書の対話文をうまく活用する。意味や内容、場面を理解した既習の英文を扱うことで、生徒が、会話を継続・発展させる働きや会話の流れに注目して活動に取り組むことができる。
- 生徒がペアやグループで話し合う場面を設定する。教師が最初から説明せず、生徒同士で話し合い、会話の流れや既習表現の働きに関する理解を促す。

参照▶「平成31年度（令和元年度） 報告書 中学校 英語」P.76 ～ P.80,「平成31年度 解説資料 中学校 英語」P.58 ～ P.60

※「中学校外国語：移行期間における指導資料（小中接続・帯活動）」

http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2019/07/23/1414464_2.pdf

右のQRコードから上記PDFファイルへアクセス可能

